

医療・介護従事者アンケート調査について

1 調査目的

練馬区における在宅療養者を支える仕組みづくりを検討するための基礎資料とするため、下記のとおり医療・介護従事者アンケート調査を実施する。

2 調査対象

- (1) 練馬区医師会、練馬区歯科医師会、練馬区薬剤師会会員
- (2) 区内病院
- (3) 区内介護サービス事業者

3 調査方法

無記名式

上記 2 (1)・・・各師会を通じて配布

上記 2 (2)・・・直接郵送または F A X 送信

上記 2 (3)・・・ F A X または E メール送信

4 調査期間

調査用紙発送 7月中旬

回答期間 7月中旬～8月中旬

5 調査項目概要

別紙のとおり

6 その他

区民対象のアンケート調査については、平成 25 年 12 月に実施予定の練馬区高齢者基礎調査の中で実施する。

【調査項目概要】**(1) 医師向け**

○基本事項

訪問診療・往診実施の有無、1月あたりの訪問診療・往診件数・患者数、年間の看取り患者数、在宅療養支援診療所等施設基準届出の有無

○訪問診療・往診について

訪問診療の依頼元、実施してない理由、実施に当たって苦勞していること、訪問診療・往診を行う医師を増やすために必要なこと

○多職種連携に関すること

多職種連携の必要性、連携が不十分な理由、連携するために必要なこと、情報共有のために必要なこと

○病院との連携

退院前カンファレンス参加の有無、後方支援病床の確保方法

○介護保険および介護事業者との連携について

介護保険制度や介護保険サービスへの理解、サービス担当者会議への参加の有無、ケアマネジャー等との連携の機会の有無

○その他

在宅療養を進めていくために必要なこと、自由意見

(2) 歯科医師向け

○基本事項

訪問歯科診療実施の有無、1月あたりの訪問歯科診療件数・患者数、在宅療養支援歯科診療所届出の有無

○訪問歯科診療について

訪問歯科診療の依頼元、実施してない理由、実施に当たって苦勞していること、訪問歯科診療行う歯科医師を増やすために必要なこと

○多職種連携に関すること

多職種連携の必要性、連携が不十分な理由、連携するために必要なこと、情報共有のために必要なこと

○医師、病院との連携

主治医との連携の有無、退院前カンファレンス参加の有無

○介護保険および介護事業者との連携について

介護保険制度や介護保険サービスへの理解、サービス担当者会議への参加の有無、ケアマネジャー等との連携の機会の有無

○その他

在宅療養を進めていくために必要なこと、自由意見

(3) 薬剤師向け

○基本事項

訪問薬剤管理指導実施の有無、1月あたりの訪問薬剤管理指導実施件数・患者数、在宅患者訪問薬剤管理指導届出の有無

○多職種連携に関すること

多職種連携の必要性、連携が不十分な理由、連携するために必要なこと、情報共有のために必要なこと

○医師、病院との連携

医師との連携方法、退院前カンファレンス参加の有無

○介護保険および介護事業者との連携について

介護保険制度や介護保険サービスへの理解、サービス担当者会議への参加の有無、ケアマネジャー等との連携の有無

○その他

在宅療養を進めていくために必要なこと、自由意見

(4) 訪問看護師向け

○基本事項

訪問件数、医療保険・介護保険別の利用者件数、年間の看取り患者数
24時間対応実施の有無

○多職種連携に関すること

多職種連携の必要性、連携が不十分な理由、連携するために必要なこと、情報共有のために必要なこと

- 医師、病院との連携
医師との連携方法、退院前カンファレンス参加の有無
- その他
在宅療養を進めていくために必要なこと、自由意見

(5) 病院医療ソーシャルワーカー向け

- 基本事項
退院支援を行った患者数

- 連携について
退院時カンファレンスを実施の有無・参加者の職種、入院前・退院後の主治医やケアマネジャー、訪問看護との連携の課題、介護保険施設との連携の有無・件数・内容、

- 介護保険・在宅療養について
介護保険制度や介護保険サービス、在宅療養への理解

- その他
在宅療養を進めていくために必要なこと、自由意見

(6) 介護関係者向け

- 基本事項
サービス種類、回答者の職種、年間の看取り利用者件数

- 多職種連携に関すること
多職種連携の必要性、連携が不十分な理由、連携するために必要なこと、情報共有のために必要なこと

- 医師等との連携
主治医との連携の有無・連携方法、退院前カンファレンス参加の有無
訪問診療や往診等の医療サービスが必要と考えられる利用者がいた場合の対応方法

- その他
在宅療養を進めていくために必要なこと、自由意見